

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第2部門第6区分
 【発行日】令和4年2月24日(2022.2.24)

【国際公開番号】WO2019/168846
 【公表番号】特表2021-515733(P2021-515733A)
 【公表日】令和3年6月24日(2021.6.24)
 【出願番号】特願2020-568932(P2020-568932)
 【国際特許分類】

B 6 5 D 8 8 / 1 2 (2 0 0 6 . 0 1)

B 6 5 D 9 0 / 0 0 (2 0 0 6 . 0 1)

B 6 0 P 7 / 1 3 5 (2 0 0 6 . 0 1)

【F I】

B 6 5 D 8 8 / 1 2 U

B 6 5 D 9 0 / 0 0 G

B 6 0 P 7 / 1 3 5

10

【手続補正書】

【提出日】令和4年2月15日(2022.2.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遠隔調整可能なデッキングシステムであって、

貨物コンパートメントの互いに向かい合った壁に据え付けられるよう構成された第1および第2の垂直軌道を含み、前記第1および前記第2の垂直軌道の各々は、該軌道に沿って互いに間隔を置いた状態で設けられた複数の孔を有し、

前記第1および前記第2の軌道に沿ってそれぞれ摺動する第1および第2のブラケットを含み、

前記第1および前記第2の軌道とそれぞれ関連して設けられた第1および第2のモータを含み、前記第1および前記第2のモータの各々は、ベルト駆動装置、ケーブル駆動装置、親ねじ、油圧シリンダ、および空気圧シリンダのうちの1つを介してそれぞれの前記第1および前記第2のブラケットの各々と作動的に係合し、第1の方向における各モータの作動により、それぞれの前記ブラケットは、それぞれの前記垂直軌道に沿って上方に摺動し、逆の第2の方向における各モータの作動により、それぞれの前記ブラケットは、それぞれの前記垂直軌道に沿って下方に摺動し、

ユーザ入力機能を備えたコントローラを含み、前記コントローラは、入力装置から受け取った入力にตอบสนองしてそれぞれの前記第1および前記第2の軌道上の前記第1および前記第2の部分のブラケットの一方または両方の垂直位置を選択的に上げまたは下げるよう前記第1および前記第2のモータの前記作動を選択的に制御する、遠隔調整可能なデッキングシステム。

【請求項2】

前記第1のブラケットと前記第2のブラケットとの間に設けられた状態で前記第1および前記第2のブラケットに固定された細長いデッキングビームをさらに含む、請求項1記載の遠隔調整可能なデッキングシステム。

【請求項3】

前記第1および前記第2のブラケットは、第1のラッチおよび第2のラッチをそれぞれ回

20

30

40

50

転可能に支持し、前記第 1 および前記第 2 のラッチの各々は、ばねによりそれぞれの前記垂直軌道の方へ付勢されている、請求項 1 記載の遠隔調整可能なデッキングシステム。

【請求項 4】

前記第 1 および前記第 2 のラッチの各々は、それぞれの前記垂直軌道に近づいたり該垂直軌道から遠ざかったりする前記ラッチの相対運動を許容するためのスロットによってそれぞれの前記第 1 または前記第 2 のブラケット上に摺動可能に支持されている、請求項 3 記載の遠隔調整可能なデッキングシステム。

【請求項 5】

前記スロットは、前記ブラケットの壁に設けられ、前記スロットは、前記ブラケットを摺動的に受け入れるそれぞれの前記垂直軌道を通る長手方向軸線に対して鋭角をなして延びている、請求項 4 記載の遠隔調整可能なデッキングシステム。 10

【請求項 6】

前記スロットは、前記ラッチに設けられ、前記スロットは、前記ラッチのフィンガがそれぞれの前記垂直軌道に設けられた前記複数の孔のうちの 1 つの下縁上に載ると、前記ブラケットを摺動的に受け入れるそれぞれの前記垂直軌道を通る長手方向軸線に対して鋭角をなして延びている、請求項 4 記載の遠隔調整可能なデッキングシステム。

【請求項 7】

各ラッチは、フィンガおよび第 1 のカム面を有し、前記フィンガは、前記ブラケットが前記下縁と水平に位置合わせさせると、それぞれの前記孔の下縁上に載るよう構成され、その結果、前記下縁は、前記ブラケットを支持するようになっている、請求項 4 記載の遠隔調整可能なデッキングシステム。 20

【請求項 8】

各ラッチは、前記フィンガが前記ブラケットと位置合わせされた前記孔の前記下縁上に載る位置から前記ラッチがそれぞれの前記孔と完全に位置合わせされる位置まで前記ブラケットが垂直に持ち上げられると、前記ラッチの一部がそれぞれの前記孔中に延びかつ前記フィンガがそれぞれの前記孔の外側に位置する向きに対して第 1 の回転方向に前記ばねによって回されるよう付勢されている、請求項 7 記載の遠隔調整可能なデッキングシステム。

【請求項 9】

前記ラッチのそれ以上の垂直運動により、前記第 1 のカム面は、それぞれの前記孔の上縁に接触し、それにより前記ラッチを前記第 1 の回転方向とは逆の第 2 の回転方向に回転させるとともにラッチを前記垂直軌道から遠ざかって並進させて前記ラッチが隣り合う孔相互間の軌道位置を越えて前記垂直軌道に対してさらに上方に並進することができるようにする、請求項 8 記載の遠隔調整可能なデッキングシステム。 30

【請求項 10】

前記垂直軌道に対する前記ラッチのさらにそれ以上の垂直運動により、前記ラッチが前記複数の孔のうちの高い方に位置する孔と位置合わせされ、前記フィンガが前記高い方に位置する孔の前記下縁の上方に延びると、前記フィンガは、前記ラッチに加わる前記ばねの付勢力に起因して前記高い方に位置する孔中に延び、前記ラッチが前記垂直軌道に対して前記垂直運動を中断させた場合、前記フィンガは、前記高い方に位置する孔の前記下縁上に載って前記ブラケットを前記垂直軌道上に支持する、請求項 9 記載の遠隔調整可能なデッキングシステム。 40

【請求項 11】

前記ブラケットは、前記ラッチの一部が前記孔中に延びかつ前記フィンガが前記孔の外側にある前記位置からそれぞれの前記垂直軌道に沿って下げられたとき、前記第 1 のカム面から前記ラッチの周囲に沿って間隔を置いて位置する第 2 のカム面がそれぞれの前記位置合わせされた孔の前記下縁に接触し、それにより前記ラッチは、前記ブラケットが引き続き前記垂直軌道に対し下降しているときにそれぞれの前記垂直軌道から遠ざかって並進する、請求項 8 記載の遠隔調整可能なデッキングシステム。

【請求項 12】

前記伝動装置は、ベルト駆動装置である、請求項 1 記載の遠隔調整可能なデッキングシステム。

【請求項 1 3】

前記第 1 のカム面は、前記フィンガが対応の孔の前記下縁上に載っている位置に前記ラッチがあるとき、前記フィンガの下方に配置される前記ラッチの周方向部分上では平坦であり、前記第 2 のカム面は、前記ラッチの別の周方向部分上では弧状である、請求項 1 1 記載の遠隔調整可能なデッキングシステム。

【請求項 1 4】

前記ラッチは、該ラッチと相互連結可能に所望の孔に、相互連結可能に前記所望の孔の真下にかつ該孔に隣接した孔と垂直方向位置合わせ関係にある位置から接近するよう構成され、前記ラッチが前記所望の孔に接近しているとき、前記第 1 のカム面は、相互連結可能に前記所望の孔の真下にかつ該孔に隣接した前記孔の上縁に接触し、それにより、前記ラッチは、前記垂直軌道から側方に押圧され、そして前記ラッチは、相互連結可能な前記所望の孔の前記下縁と係合可能に前記フィンガを位置合わせする第 2 の回転方向に回転する、請求項 8 記載の遠隔調整可能なデッキングシステム。

10

【請求項 1 5】

前記第 1 および前記第 2 のラッチの各々は、それぞれのブラケットに回転可能に取り付けられた回転部分と、前記回転部分に回転可能に連結されかつ第 2 のばねにより前記回転部分に向かって付勢された案内とを有する、請求項 3 記載の遠隔調整可能なデッキングシステム。

20

【請求項 1 6】

前記回転部分は、上方部分と、第 3 の表面および第 4 の表面を備えた下方部分と、底部分とを含み、前記下方部分は、前記ブラケットを前記下縁に水平に位置合わせしたときにそれぞれの孔の前記下縁上に載るよう構成され、その結果、前記下縁は、前記ブラケットを支持するようになっている、請求項 1 5 記載の遠隔調整可能なデッキングシステム。

【請求項 1 7】

前記案内は、第 5 の表面と、第 6 の表面と、前記第 5 の表面と前記第 6 の表面を互いに連結する連結表面とを有し、前記第 5 の表面は、該第 5 の表面が前記回転部分の前記第 4 の表面に接触して前記回転部分と前記ラッチの前記案内を孔内で一緒に動かすことができるよう付勢されている、請求項 1 6 記載の遠隔調整可能なデッキングシステム。

30

【請求項 1 8】

それぞれの前記ブラケットがそれぞれの前記垂直軌道に固定されると、前記回転部分の一部がそれぞれの孔の下縁上に載り、前記案内の一部がそれぞれの前記垂直軌道の中央部分に押し付けられ、その結果、三角形の支持構造体がそれぞれの前記ブラケットを支持するよう形成されるようになっている、請求項 1 5 記載の遠隔調整可能なデッキングシステム。

40

【請求項 1 9】

それぞれの前記ブラケットがそれぞれの前記垂直軌道に固定されると、前記ラッチの前記第 1 の前記回転部分の前記下方部分がそれぞれの前記孔の前記下縁上に載り、前記案内の前記連結表面は、それぞれの前記孔の下方に位置するそれぞれの前記垂直軌道の中央部分に押し付けられ、前記第 5 の表面は、それぞれの前記垂直軌道を通る長手方向軸線に対して第 1 の角度をなして延びる、請求項 1 7 記載の遠隔調整可能なデッキングシステム。

【請求項 2 0】

前記ブラケットをそれぞれの前記孔から垂直に上昇させて連結表面がそれぞれの前記孔の

50

前記下縁に当たらないようにしたとき、前記案内は、前記第 2 のばねの前記付勢力に起因して、前記回転部分の第 4 の表面に接触するよう第 1 の回転方向に回転するよう構成されている、請求項 19 記載の遠隔調整可能なデッキングシステム。

【請求項 21】

前記ブラケットが引き続き上昇すると、前記ばねの前記付勢力は、前記回転部分および前記案内を前記第 3 の表面がそれぞれの前記孔の上縁に接触するまで前記第 1 の回転方向まで回転させる、請求項 20 記載の遠隔調整可能なデッキングシステム。

【請求項 22】

前記ブラケットが引き続き上昇すると、前記第 3 の表面とそれぞれの前記孔の前記上縁との接触により、前記回転部分は、第 2 の回転方向に回転して前記回転部分が前記複数の孔のうちの高い方に位置する孔に向かってそれぞれの前記垂直軌道の前記中央部分に沿って垂直に自由に摺動することができるようになっている、請求項 21 記載の遠隔調整可能なデッキングシステム。

10

【請求項 23】

前記第 5 の表面は、前記第 4 の表面よりも長く、その結果、前記ブラケットのそれ以上の垂直運動により、前記第 5 の表面は、それぞれの前記孔の前記上縁に接触し、それにより、前記第 5 の表面は、前記第 2 の回転方向に回転して前記第 4 の表面との接触状態から離脱して、その結果、前記案内は、前記複数の孔のうちの前記高い方に位置する孔に向かってそれぞれの前記垂直軌道の前記中央部分に沿って垂直に自由に摺動することができるようになっている、請求項 22 記載の遠隔調整可能なデッキングシステム。

20

【請求項 24】

それぞれの前記垂直軌道に対する前記ブラケットのさらにそれ以上の垂直運動により、前記ラッチは、前記複数の孔のうちの前記高い方に位置する孔と位置合わせされ、前記回転部分の前記下方部分が前記高い方に位置する孔の前記下縁の上方に延びると、前記下方部分は、前記ばねの前記付勢力に起因して前記複数の孔のうちの前記高い方に位置する孔を通して押圧される、請求項 23 記載の遠隔調整可能なデッキングシステム。

【請求項 25】

前記案内は、前記複数の孔のうちの前記高い方に位置する孔に向かってそれぞれの前記垂直軌道の前記中央部分に沿って垂直に摺動し、前記第 5 の表面は、それぞれの前記垂直軌道を通る前記長手方向軸線に対して前記第 1 の角度とは異なる第 2 の角度をなして延びる、請求項 23 記載の遠隔調整可能なデッキングシステム。

30

【請求項 26】

前記ブラケットを前記下方部分が前記高い方に位置する孔中に伸長される垂直位置から下降させると、前記回転部分の前記第 4 の表面は、前記高い方に位置する孔の前記下縁上に載り、前記案内の前記第 5 の表面は、それぞれの前記垂直軌道の前記長手方向軸線に対して前記第 1 の角度をなして延びる、請求項 24 記載の遠隔調整可能なデッキングシステム。

【請求項 27】

前記案内の前記第 6 の表面は、それぞれの前記孔の前記下縁に接触し、前記ブラケットを垂直に下降させると、前記ラッチは、それぞれの前記垂直軌道から遠ざかって第 2 の回転方向に回転するよう強いられ、それにより、前記ラッチは、隣り合う孔相互間の軌道位置を越えてそれぞれの前記垂直軌道に対してさらに下方に摺動することができる、請求項 20 記載の遠隔調整可能なデッキングシステム。

40

【請求項 28】

それぞれの前記垂直軌道に対する前記ブラケットのそれ以上の垂直運動により、前記ラッチは、前記複数の孔のうちの下の方の孔と位置合わせされ、前記回転部分の前記下方部分が前記下の方の孔の上縁の下方に延びると、前記下方部分および前記案内は、前記第 2 の前記付勢力に起因して前記下方の孔を通して押圧され、それにより、前記ラッチは、前記第 1 の方向に回転する、請求項 27 記載の遠隔調整可能なデッキングシステム。

【手続補正 2】

50

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0058

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0058】

[請求項15]

デッキングシステムを調整する方法であって、

貨物コンパートメントの互いに向かい合った壁に第1および第2の垂直軌道を設けるステップを含み、前記第1および前記第2の垂直軌道の各々は、該垂直軌道に沿って互いに間隔を置いて設けられた複数の孔を有し、第1および第2のブラケットは、それぞれの前記第1および前記第2の垂直軌道に摺動可能に取り付けられ、それぞれの前記第1および前記第2の垂直軌道と関連して設けられた第1および第2のモータを設けるステップを含み、前記第1および前記第2のモータの各々は、伝動装置によりそれぞれの前記第1および前記第2のブラケットと作動的に係合し、第1の方向における各モータの作動により、それぞれの前記ブラケットは、それぞれの前記垂直軌道に沿って上方に摺動し、逆の第2の方向における各モータの作動により、それぞれの前記ブラケットは、それぞれの前記垂直軌道に沿って下方に摺動し、

入力装置からのユーザからの入力に基づいて、前記第1および前記第2のモータの作動を選択的に制御してそれぞれの前記第1および前記第2の垂直軌道上における前記第1および前記第2のブラケットの一方または両方の垂直位置を選択的に上げまたは下げることによって、それぞれの前記第1および前記第2の垂直軌道に沿う前記第1および前記第2のブラケットの前記垂直位置を制御するステップを含む、方法。

[請求項16]

前記第1および前記第2のブラケットのうちの一方を対応の前記垂直軌道に沿って前記複数の孔のうちの第1の孔と整合関係にある位置から前記第1の孔の下方に位置する第2の孔と整合関係にある第2の位置まで下降させる方法をさらに含み、該方法は、前記ブラケットを前記ブラケットに回転可能に取り付けられかつばねによって付勢されたラッチが前記第1の孔と完全に位置合わせされる位置まで上昇させ、それにより前記ラッチが第1の回転方向に回転して前記ラッチの一部が前記第1の孔中に延びるとともに前記ラッチのフィンガが前記ばねの付勢力に起因して前記第1の孔の外側に延びるようにするステップと、

次に、前記ブラケットをカム面が前記第1の孔の下縁に接触するよう下降させ、次に前記ブラケットを該ブラケットが前記第2の孔の下方に位置する第3の孔と整合関係をなすまで下降させるステップと、

次に、前記ブラケットを前記ラッチの第2のカム面が前記第3の孔の上縁に接触するよう上昇させ、それにより前記ラッチは、前記第1の回転方向と逆の第2の回転方向に回転し、その結果、前記ブラケットを前記第2の孔との整合状態に向かってさらに上昇させると、前記ラッチの前記フィンガが前記第2の孔中に延びるよう位置合わせするようにするステップと、

前記フィンガが前記第2の孔中に延びる位置に達したときに前記ブラケットの垂直運動を停止させ、その結果、前記フィンガが前記第2の孔の下縁上に載るようにするステップとを含む、請求項15記載の方法。

[請求項17]

前記第1および前記第2のブラケットのうちの一方をその対応の前記軌道に沿って、前記複数の孔のうちの第1の孔との整合する位置から前記第1の孔の上方に位置する第2の孔と整合する第2の位置まで上昇させる方法をさらに含み、該方法は、前記ブラケットを前記ブラケットに回転可能に取り付けられかつばねによって付勢されたラッチが前記第1の孔と完全に位置合わせする位置まで上昇させ、それにより、前記ラッチは、第1の回転方向に回転して前記ラッチの一部が前記第1の孔中に延びかつ前記ラッチのフィンガが前記ばねの付勢力に起因して前記第1の孔の外側に延びるようにする

ステップとを含む、請求項15記載の方法。

請求項16記載の方法。

請求項17記載の方法。

ステップと、

前記ブラケットを前記ラッチの平坦なカム面が前記第 1 の孔の上縁に接触するまで上昇させ続け、それにより、前記ラッチは、前記第 1 の回転方向とは逆の第 2 の回転方向に回転し、その結果、前記ブラケットを前記第 2 の孔との整合状態に向かってさらに上昇させると、前記ラッチのフィンガが前記第 2 の孔中に延びるよう位置合わせするようにするステップと、

前記フィンガが前記第 2 の孔中に延びる位置に達したときに前記ブラケットの垂直運動を停止させ、その結果、前記フィンガが、前記第 2 の孔の下縁上に載るようステップとを含む、請求項 15 記載の方法。

[請求項 18]

前記第 1 および前記第 2 のモータは、それぞれの前記第 1 および前記第 2 のブラケットを同一の仕方で制御し、その結果、前記第 1 および前記第 2 のブラケットに取り付けられるとともに前記第 1 のブラケットと前記第 2 のブラケットとの間を跨いだデッキングビームを前記第 1 および前記第 2 の垂直軌道上で上下に動かしたときに実質的に同一高さ位置のままであるようになっている、請求項 15 記載の方法。

[請求項 19]

前記第 1 および前記第 2 のラッチの各々は、それぞれの前記垂直軌道に近づいたり該垂直軌道から遠ざかったりする前記ラッチの相対運動を許容するスロットによってそれぞれの前記第 1 または前記第 2 のブラケット上に摺動可能に支持される、請求項 16 記載の方法。

[請求項 20]

前記第 1 および前記第 2 のラッチの各々は、それぞれの前記垂直軌道に近づいたり該垂直軌道から遠ざかったりする前記ラッチの相対運動を許容するスロットによってそれぞれの前記第 1 または前記第 2 のブラケット上に摺動可能に支持される、請求項 17 記載の方法。

[請求項 35]

前記第 1 および前記第 2 のブラケットのうちの一方を前記複数の孔のうちの第 1 の孔と整合する位置から前記第 1 の孔の下方に位置する第 2 の孔と整合する第 2 の位置までそれぞれの前記垂直軌道に沿って下降させる方法をさらに含み、該方法は、

前記ブラケットを前記ブラケットに回転可能に取り付けられかつばねによって付勢されているラッチが前記第 1 の孔と完全に位置合わせされる位置まで上昇させ、それにより、前記ラッチは第 1 の回転方向に回転して前記ラッチの案内が前記第 1 の孔中に延びて前記ラッチの回転部分に接触するようにするステップと、

次に、前記ブラケットを下降させて前記ラッチの第 6 の表面が前記第 1 の孔の下縁に接触し、次に、前記ブラケットを該ブラケットが前記第 2 の孔の下方に位置する第 3 の孔と整合状態になるまで下降させるステップと、

次に、前記ブラケットを上昇させて前記ラッチの第 3 の表面および第 5 の表面が逐次、前記第 3 の孔の上縁に接触し、それにより、前記ラッチは、前記第 1 の回転方向とは逆の第 2 の回転方向に回転し、その結果、前記ラッチの前記回転部分の下方部分が前記ブラケットを前記第 2 の孔との整合状態に向かってさらに上げられたときに前記第 2 の孔中に延びるよう位置合わせされるようにするステップと、

次に、前記ブラケットを下降させて前記ラッチの第 4 の表面が前記第 2 の孔の下縁上に載るとともに前記案内が前記第 2 の孔と前記第 3 の孔との間の軌道位置に押し付けられるようにするステップとを含む、請求項 15 記載の方法。

[請求項 36]

前記第 1 および前記第 2 のブラケットのうちの一方を前記複数の孔のうちの第 1 の孔と整合する位置から前記第 1 の孔の上方に位置する第 2 の孔と整合する第 2 の位置までそれぞれの前記垂直軌道に沿って上昇させる方法をさらに含み、該方法は、

前記ブラケットを前記ブラケットに回転可能に取り付けられかつばねによって付勢されているラッチが前記第 1 の孔と完全に位置合わせされる位置まで上昇させ、それにより前記

10

20

30

40

50

ラッチは、第 1 の回転方向に回転して前記ラッチの案内が前記第 1 の孔中に延びて前記ラッチの回転部分に接触するようにするステップと、
前記ブラケットを引き続き上昇させて前記ラッチの第 3 の表面および第 5 の表面が逐次、前記第 1 の孔の上縁に接触し、それにより前記ラッチは、前記第 1 の回転方向とは逆の第 2 の回転方向に回転し、その結果、前記ラッチの前記回転部分の下方部分が前記ブラケットを前記第 2 の孔との整合に向かってさらに上昇させたときに前記第 2 の孔中に延びるよう位置合わせされるようにするステップと、
次に、前記ブラケットを下降させて前記ラッチの第 4 の表面が前記第 2 の孔の下縁上に載るとともに前記案内が前記第 1 の孔と前記第 2 の孔との間の軌道位置に押し付けられるようにするステップとを含む、請求項 15 記載の方法。

10

[請求項 37]

ブラケットを軌道上に選択的に位置決めするよう遠隔調整可能なデッキングシステムに用いられるラッチであって、
前記ブラケットに回転可能に取り付けられるとともに第 1 のばねによって付勢されている回転部分と、
前記回転部分に回転可能に連結されかつ第 2 のばねによって前記回転部分の方へ付勢されている案内とを有する、ラッチ。

[請求項 38]

前記回転部分は、第 3 の表面および第 4 の表面を備えた下方部分を有し、前記下方部分は、前記ブラケットを前記下縁と水平に位置合わせすると、前記軌道に設けられた孔の下縁上に載るよう構成され、その結果、前記下縁は、前記ブラケットを支持するようになっている、請求項 37 記載のラッチ。

20

[請求項 39]

前記案内は、
第 5 の表面と、
第 6 の表面と、
前記第 5 の表面と前記第 6 の表面を互いに連結する連結表面とを有し、前記第 5 の表面は、前記回転部分の第 4 の部分に接触するよう前記第 2 のばねによって付勢されている、請求項 37 記載のラッチ。

[請求項 40]

前記ブラケットを前記軌道に固定すると、前記回転部分の一部が前記軌道の孔の下縁上に載り、前記案内の一部が前記軌道の中央部分に押し付けられ、その結果、三角形の支持構造体が前記ブラケットを支持するよう構成されるようになっている、請求項 37 記載のラッチ。

30

[請求項 41]

前記回転部分の前記第 3 の表面は、前記軌道の孔の上縁に接触するよう構成されており、前記ブラケットを前記軌道に対して垂直に上昇させると、前記回転部分は、第 2 の回転方向に回転するよう強いられ、それにより前記回転部分は、前記軌道に対して上方に摺動することができるようになっている、請求項 38 記載のラッチ。

[請求項 42]

前記案内の前記第 6 の表面は、前記軌道の孔の下縁に接触するよう構成され、前記ブラケットを前記軌道に対して垂直に下降させると、前記ラッチは、第 2 の回転方向に回転するよう強いられ、それにより前記ラッチは、前記軌道に対して下方に摺動することができるようになっている、請求項 39 記載のラッチ。

40

[請求項 43]

前記案内の前記第 5 の表面は、前記軌道の孔の上縁に接触するよう構成され、前記ブラケットを前記軌道に対して垂直に上昇させると、前記案内は、第 2 の回転方向に回転するよう強いられ、それにより前記案内は、前記軌道に対して上方に摺動することができるようになっている、請求項 39 記載のラッチ。

[請求項 44]

50

前記ブラケットを前記軌道に固定すると、前記回転部分の一部分が前記軌道の孔の下縁上に載り、前記案内の一部分が前記孔の下方に位置する前記軌道の中央部分に押し付けられ、その結果、前記連結表面は、前記孔の下方に位置する前記軌道の前記中央部分に押し付けられ、前記案内の前記第 5 の表面は、前記軌道の長手方向軸線に対して前記第 1 の角度をなして延びる、請求項 39 記載のラッチ。

[請求項 45]

前記案内の前記第 5 の表面は、前記ラッチの前記回転部分の前記第 4 の表面よりも長く、その結果、前記第 5 の表面が前記孔の上縁に接触すると、前記ブラケットのそれ以上の上方運動により、前記第 5 の表面は、第 2 の回転方向に回転するとともに前記ラッチの前記回転部分の前記第 4 の表面との接触状態から離脱して、前記ラッチが前記軌道に対して上方に摺動するための隙間を提供する、請求項 39 記載のラッチ。

10

[請求項 46]

前記ブラケットが引き続き上昇すると、前記ラッチは、前記軌道の中央部分に沿って上方に摺動され、前記案内の前記接触表面は、前記軌道の前記中央部分に押し付けられ、前記第 5 の表面は、前記軌道の長手方向軸線に対して前記第 2 の角度をなして延びる、請求項 45 記載のラッチ。

開示した発明の好ましい実施形態を説明したが、理解されるべきこととして、本発明は、かかる実施形態には限定されず、本発明の範囲から逸脱することなく改造を行うことができる。例えば、本発明にかかる調整可能なデッキ組立体を車両コンパートメントの外側で、例えば、貯蔵施設内においても用いることができることが想定される。本発明の範囲は、添付の特許請求の範囲の記載によって定められ、文字通りであるか均等範囲かのいずれかにより特許請求の範囲に記載された本発明の範囲に属するすべての装置は、本発明に含まれるものである。

20

30

40

50